

町田市スポーツ推進計画アクションプラン進捗状況まとめ(2015年度)

アクションプランに掲載している76事業のうち、2015年度の進捗状況が概ね実施計画どおりであった事業が58事業、実施計画の進捗に遅れがあった事業が18事業あります。

〔進捗状況の分類〕

- 【概ね計画どおり】2015年度実施計画の内容を7割以上達成したもの
 - 【進捗に遅れあり】上記以外のもの
 - 【新たな課題】各事業において実施計画で予定されていない新たな課題が生じている事業
- ※数値でないものは、取り組み内容から総合的に判断しています

1. 地域におけるスポーツの推進

(1) 子どものスポーツ推進 (1-1~1-8)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
7	1	0
	(1-6)	

(2) 働き盛り・子育て世代のスポーツ推進 (1-9~1-22)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
13	1	1
	(1-13)	(1-21)

(3) 高齢者のスポーツ推進 (1-23~1-26)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
2	2	0
	(1-23,25)	

(4) 障がいのある人のスポーツ推進 (1-27~1-31)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
4	1	0
	(1-31)	

○プラス要素

ライフスタイル別のスポーツ推進は、概ね計画通り事業を実施しています。市民アンケートの結果で働き盛り・子育て世代のスポーツ実施率が低いことから、今後はこの世代に対する普及活動が必要です。

○マイナス要素

スポーツ指導員の育成・登録・活用に関し、現在は、制度の活用に対する需要調査が行えていない状況です。今後は、既にスポーツ指導員制度を確立している自治体にヒアリングを実施するなど、制度確立に向けて検討を行います。

○新たな課題

学校温水プール事業は、経費と利用者数のバランスを鑑みて、2016年度から事業を縮小することになりました。

2. 「市民スポーツ」の環境づくり

(1) 地域スポーツの場の整備 (2-1~2-8)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
6	2 (2-1,2)	0

(2) 地域スポーツの仕組みづくり (2-9~2-15)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
4	3 (2-12,13,14)	0

(3) 既存スポーツ施設の有効活用 (2-16~2-18)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
1	2 (2-16,17)	0

○プラス要素

市民アンケートの結果から、身近なところで利用できるスポーツ施設の新設を望む声が非常に高い結果があります。施設の新設は非常に難しい状況ですが、スポーツをする場の検討や機会の創出に関する事業を計画に則して実施しています。また、地域スポーツの仕組みづくりとして、地域スポーツクラブの設立・運営の支援も重点的に実施しています。

○マイナス要素

地域スポーツの仕組みづくりに関しては、大学と連携したスポーツに関わる人材育成連携事業は、継続的な連携を前提としているため、情報収集や事前準備が不十分であり、大学側との調整に至っていません。また、既存スポーツ施設の有効活用に関しては、屋外スポーツ施設の維持管理は、財政状況に大きく左右されるため、改修計画の策定に至っていないほか、スポーツ広場の再編成（公の施設への転換）は、現利用者との調整等、引き続き慎重に検討を行います。

3. ホームタウンチームへの支援と協働

(1) 交流の活性化 (3-1、3-2)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
2	0	0

(2) 運営支援 (3-3~3-6)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
4	0	0

(3) 広報・告知活動の充実 (3-7)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
1	0	0

○プラス要素

ホームタウンチームの目覚ましい活躍がありました。各チームとも地域祭事や地域貢献活動を実施し、計画を上回る実績でホームタウン活動を行いました。

市民アンケートの結果から、ホームタウンチームの認知度は向上しているため、今後は、試合を観戦したことのない市民を試合観戦につなげるため事業を進める必要があります。また、FC町田ゼルビアJ2昇格に伴い、今後試合開催時には、多数の来場者があると推察されます。来場者の交通手段の確保や、案内サインの充実など、観戦環境、ホスピタリティの課題を解決して必要があります。

4. 「トップスポーツ」の環境づくり

(1) 競技スポーツの場の整備 (4-1～4-4)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
4	0	0

(2) 競技スポーツの連携強化 (4-5～4-7)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
2	1	0
	(4-7)	

(3) 障がい者スポーツの活性化 (4-8)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
1	0	0

(4) 顕彰制度・奨励制度等の活性化 (4-9～4-12)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
3	1	0
	(4-11)	

○プラス要素

2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、海外関係者の視察の受け入れや大規模大会の招致の実現、ボランティア事業の更なる醸成を行いました。ボランティア事業では、131事業で延べ約2,500人が活動を行い、町田市のイベントに無くてはならない存在となっています。

○マイナス要素

表敬訪問事業は、目標水準を下回る数値となっています。今後は、町田ゆかりのアスリートの動向を注視し、表敬訪問につなげていくとともに、市長への表敬訪問だけでなく、表敬訪問のスタイルを見直し、より多くの市民に周知するための方法を検討し、事業を実施していきます。

5. スポーツのまちづくり

(1) スポーツ・ツーリズムの推進 (5-1)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
1	0	0

(2) 公園等におけるスポーツ施設の整備 (5-2)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
0	1	0

(3) 広域スポーツのブランド化 (5-3)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
1	0	0

(4) 公共スポーツ施設のユニバーサルデザイン化 (5-4)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
0	1	0

(5) スポーツ情報発信力の強化 (5-5~5-8)

概ね計画通り	進捗に遅れあり	新たな課題
2	2	0
	(5-6)(5-8)	

○プラス要素

スポーツツーリズム実施事業において、産業観光課と町田市観光コンベンション協会がホームタウンチームの試合の観戦ツアーを企画し、実施しました。

○マイナス要素

スポーツ施設のバリアフリー改修について、計画に予定していた改修の実施には至りませんでした。施設毎に必要なとされる整備の検討を行っているところです。今後は、引き続き検討を行い、関係部署等の調整を行っていきます。

スポーツ情報の発信力の強化に関しては、一部実施計画の進捗に遅れがある状況ですが、情報発信手段について、様々な方法を検証しながら事業に取り組んでいます。電光掲示板の活用や、市内小学校への紙面による案内の実施など、従来の取り組みを着実に継続する一方で、ホームページでの告知中心であった状況を、ホームタウンチームについては、街頭での告知活動、市庁舎での放送、イベントでの広報活動の強化等、新たな情報発信を行いました。